

福生市議会 **だより**

FUSSA

No.153
発行 福生市議会
平成17年7月25日
〒197-8501 福生市本町5番地
☎ 042(551)1511(代表)
☎ 042(551)1523(ダイヤルイン)

平成17年 第2回定例会

住民基本台帳の閲覧制度の 早期見直しを求める意見書(他二件)を提出

可決等された案件	2面
一般質問	3~6面
委員会の審査、活動・ 陳情	7・8面



上段：6月30日に行われた「子ども家庭支援センター」の開所式(福祉センター2階)
下段：「子ども家庭支援センター」の交流スペース

平成17年第二回定例会
が、六月八日から三日
までの一六日間の会期で
行われました。

今回の定例会では一八
人の議員による一般質問
の後、条例改正、補正予算
等議案二〇件及び陳情一
件の審議が行われました。

▼一日目(八日)は、議
員及び理事者等がクール
ビズを実施し、まず、一
般質問の通告者数、議案
及び陳情を付託される委
員会等の開催日数を勘案
して会期を一六日間と決

定いたしました。その後、
議員から市の行政全体に
わたって市長等に対して
事務の執行状況や将来に
対する市の方針、また、
議員活動において気がつ
いた点や、市民要望等に
対する考え方などについ
て、市長等の所信をただ

したり、疑問をただす一
般質問が七人の議員から
行われました。

▼二日目(九日)は、前
日に引き続き八人の議員
から一般質問が行われま
した。

▼三日目(一〇日)は、
前日に引き続き三人の議
員から一般質問が行われ
ました。

□続いて、市長から提案
された職員の六月期期末
手当の支給条例等四件を
可決し、福生市個人情報
保護条例の改正、福生市
印鑑条例の改正、市民会
館等リニューアル工事に
係る請負契約等二二件の議案
と陳情一件をそれぞれの
委員会に付託しました。

▼四日目(一二日)は、
今定例会の最終日で、三
日目に各委員会に付託さ
れて結論づけられた議案
二二件を可決等し、また、
陳情等三件を採択。さら
に、議会推薦の農業委員
会委員一名を推薦し、そ
の後、議員から提出され
た意見書三件を可決して
第二回定例会を閉会しま
した。

地方六団体は、「基本方針二〇〇四」に基づく政府の要請により、昨年八月に地
方分権の理念に沿った三位一体改革を実現すべく、改革案を内閣総理大臣に提出し
た。しかし、政府・与党合意の税源移譲案は、平成一六年度分を含め三兆円とし、
その八割を明示したものの、残り二割は先送りされた。

□政府においては、概ね三兆円規模の税源移譲の確実な実現。□生活保護費・義
務教育費国庫負担等の国庫負担引き下げは行わない。□地方六団体の改革案の優先
実施。□平成一九年度から二二年度までの第二期改革案について、方針の早期明示。
□地方交付税制度については、地方公共団体の財政運営に支障が生じないよう財源
確保、財源調整機能を充実強化されたい。

平成五年の衆・参両院における地方分権推進決議以降、地方議会を取り巻く環境
は大きく変化している。
□このような中、地方議会の役割が重要性をましてあり、議会機能を十分発揮する
ために解決すべき制度的課題がある。
□国は、現在、地方制度調査会で議会のあり方について活発な審議を行っているが、
地方議会制度の規制緩和・弾力化はもとより、地方議会の権能及びその活性化のため
に、抜本的な制度改善をされたい。

現在、行政機関のみならず民間事業者においても適切な個人情報の保護を図るこ
とが緊急の課題となっており、本年四月から個人情報保護法が全面施行された。
□しかし、市町村窓口では、氏名、住所、生年月日、性別が、原則として誰でも大
量に閲覧できる状況にあり、住民基本台帳の閲覧制度に対する住民の不安や不満が
高まっている。
□最近では、閲覧制度を悪用した悪徳商法や犯罪事件が発生しており、住民の権利
を著しく侵害しつつあるが、自治体独自の取り組みでは補いきれない課題を生じる
状況にある。
□国は、現行の閲覧制度を、原則として行政機関等の職務上の請求や世論調査等の
公益に資する目的に限定するなど、抜本的な改革を早急に講じられたい。

〔関係各大臣及び衆・参両院議長に提出〕